



## 地域とともに取り組む「ふるさとキャリア教育」～ふるさとに愛着を持ち、地域に貢献する生徒の育成～

### キーワード

ふるさと教育／キャリア教育／地域連携

### 取組概要

尾鷲市の基幹産業である漁業・農業・林業・観光を体験・学習し、ふるさとを題材とした課題や可能性を模索することで、ふるさとを支え、ふるさとの発展に貢献できる人材を育成する。

### 取組の詳細

#### 【1年生】

- ・林業(尾鷲ヒノキと生物多様性のある森林再生)
- ・食育(タイさばき体験)

#### 【2年生】

- ・農業(尾鷲の有機農法と獣害対策)
- ・食育(カツオさばき体験)

#### 【3年生】

- ・漁業(持続可能な漁業の在り方)
- ・食育(ブリさばき体験)

#### 【全校学習】

- ・尾鷲魅力体感ツアー
  - R5：オハイ散策(九鬼町)
  - R6：大敷体験・櫻こぎ体験(梶賀町)
  - R7：シーカヤック体験(三木里町)
- ・国際交流(年2回)
  - 台湾興達小学校と英語での交流



### 基礎情報

#### 輪内中学校の特徴

本校は全校生徒19名の小規模校である。そのため、保・小・中連携や地域との連携を大切にした教育活動を進めている。特に「ふるさとキャリア教育」では、尾鷲市役所各担当課や地域事業所、地域の方々に協力していただくことで、充実した体験活動や学習活動が実施できている。

### 成果

- ・尾鷲の魅力や課題を学ぶことで、尾鷲に愛着を持つ生徒が増えている。
- ・たくさんの地域の方々に関わっていただくことで、多様な考え方や思いに触れるとともに、尾鷲のために頑張っている人に出会う機会となっている。
- ・学んだことをまとめ、成果発表することで、情報発信力や発表する力が身に付いている。
- ・尾鷲市子ども議会や市長との懇談会の場で、生徒から改善案を提案することで、地域に貢献しようとする気持ちが育っている。

### 課題や今後に向けて

- ・生徒数の減少(令和9年度は入学予定者なし)により、輪内中学校の教育活動全体の持続性が大きな課題となっている。
- ・輪内中学校の「ふるさとキャリア教育」をはじめとする充実した教育活動を情報発信するとともに、さらに体験内容をブラッシュアップしていきたい。